

2005年3月31日  
アラクサラネットワークス株式会社  
松下ネットワークオペレーションズ株式会社

## アラクサラとMNO(エムノ)がスイッチ製品の相互接続性テスト結果を公表 ～ユーザー環境に合ったネットワーク構築支援で提携～

アラクサラネットワークス株式会社(取締役社長 和田宏行 以下アラクサラ)と松下ネットワークオペレーションズ株式会社(代表取締役社長 鈴江啓宏 以下 MNO(エムノ))はこのたび、アラクサラのスイッチ製品「AX シリーズ」とMNO(エムノ)のスイッチ製品「M/S シリーズ」の両社技術協力による相互接続検証を実施し、本日そのテスト結果を両社のホームページにて公表します。

近年、IP電話の急速な普及に伴い、UTPケーブル\*1からIP電話端末などに給電できるPoE\*2対応スイッチの需要が高まっています。また、様々なアプリケーションのIP化が進むにつれ、IPネットワークに高い信頼性やセキュリティが求められています。アラクサラは、株式会社 日立製作所と日本電気株式会社が基幹系ルータ・スイッチ事業を行う合弁会社として設立した会社で、ハイエンドルータやレイヤ 3 スwitchの実績を持ち、情報通信インフラを支える概念として「ギャランティードネットワーク」を提唱しています。一方、MNO(エムノ)は、デスクサイドからフロア向けのレイヤ 2 スwitchやPoE対応スイッチに実績があります。

アラクサラと MNO(エムノ)は多様な顧客ニーズに答えるべく、他社製品との相互接続性の検証を推進しており、今回、PoE と認証分野において両社製品の相互接続性検証を行ってきました。

\*1: UTPケーブル: Un-shielded Twisted Pair Cable(シールド無しのより対線)

\*2: PoE: Power over Ethernet(IEEE802.3af 準拠の給電型イーサネット規格)

今回の相互接続性検証の対象製品はアラクサラのシャーシ型スイッチ「AX7800S シリーズ」「AX5400S シリーズ」とMNO(エムノ)のボックス型スイッチ「M シリーズ」「S シリーズ」で、順次相互接続性テスト結果を公表していきます。両社の検証済み製品を連携させることで、様々な顧客ニーズに合ったネットワーク、特にユーザー認証機能を備えたセキュアなネットワークや最近導入が盛んな IP 電話などに給電可能な PoE 対応ネットワークがより柔軟に提供できるようになり、両社は相互接続性検証と製品連携を通してユーザー環境にあったネットワーク構築提案を支援します。

■ アラクサラネットワークス株式会社について

会社名	アラクサラネットワークス株式会社
設立日	2004年10月1日
代表者	取締役社長 和田宏行
資本金	55億円
従業員数	約320名
事業内容	ルータ、スイッチ等ネットワーク機器の開発・製造・販売・保守

■ 松下ネットワークオペレーションズ株式会社について

会社名	松下ネットワークオペレーションズ株式会社
設立日	1989年12月1日
代表者	取締役社長 鈴江啓宏
資本金	1億円
従業員数	85名
事業内容	・ネットワークシステムインテグレーション ・ネットワーク機器(MNO オリジナル LAN 機器)インテグレーション ・トータルセキュリティシステムインテグレーション

■ 商標名称等に関する表示

- ・Ethernet は、米国 Xerox Corp.の商品名称です。
- ・その他の記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 マーケティング本部 製品マーケティング部【担当:林】  
〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 新川崎三井ビル  
電話:044-549-1531 (ダイヤルイン)

松下ネットワークオペレーションズ株式会社 MNO 商品営業部【担当:田中】  
〒108-0014 東京都港区芝 4-8-2 松下電工東京田町ビル  
電話:03-5484-1931

■ 報道機関お問合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 事業推進部 広報担当【担当:荒川、角田(つのだ)】  
〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 新川崎三井ビル  
電話:044-549-1291 (ダイヤルイン)  
E-Mail:press@alaxala.net

松下ネットワークオペレーションズ株式会社 マーケティングセンター【担当:松下】  
〒108-0014 東京都港区芝 4-8-2 松下電工東京田町ビル  
電話:03-5484-1931

以上